アルミニウム合金製手摺付作業台

アンドロメダ500

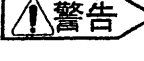
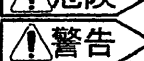
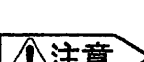
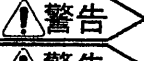
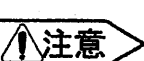
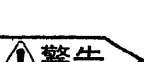
ＬＣ・ＬＬタイプ

取扱説明書

●表示マークについて

取扱説明書や，製品ラベルに記載されている⚠マーク付の説明は、安全上特に重要な項目ですから、必ずお守りください。

危険 記載されている内容を守らなければ、死亡や重大な事故が生じる危険が極めて大きいことを示します。

警告 記載されている内容を守らなければ、死亡や障害事故が生じる危険があることを示します。

注意 記載されている内容を守らなければ、ケガや物的損害が生じる可能性があることを示します。

本製品で使用の絵表示

使用上の注意

⚠警告 ●最大荷重は、必ず１４７０Ｎ（１５０kgf）以下で使用してください。

⚠警告 ●傾斜している場所、段差や凹凸等により安定しない場所では、設置しないでください。

⚠危険 ●足元や周囲がはっきり見えない暗がりでは、設置しないでください。

⚠警告 ●人や物の出入口やドアの前等、専ら通路として使用される場所には、設置しないでください。

⚠警告 ●使用前にねじのゆるみ，部品の外れ、部材の割れ，変形等の異常がないことを確認してください。

⚠注意 ●折り畳み部に，手をはさまないように注意してください。

⚠警告 ●天板は，必ず水平な状態で使用してください。

⚠警告 ●使用時は，必ず次の項目を確認してください。

（イ）主脚および伸縮脚のストッパー兼レバーが確実にロックされていること。
※４箇所の伸縮脚は常に同じ長さにセットしてください。

（ロ）ジョイント金具のロックピンが確実にロックされていること。

（ハ）幅木が確実にロックされていること。（５００ＬＬのみ）

（ニ）手摺の外れ止め金が確実にロックされていること。
※使用時、ロック部の作動を行わないでください。

⚠警告 ●同時に２人以上乗らないでください。

⚠警告 ●作業台を作業箇所に可能な限り近接したところに設置してください。

⚠警告 ●作業台に背を向けて降りたり，両手に荷物を持ったまま昇降しないでください。また，飛び降りたりしないでください。

⚠注意 ●荷物の受け渡しは昇降面側より、無理のない安定した姿勢で行ってください。

⚠警告 ●踏さんの上では，危険なので作業を行わないでください。

⚠警告 ●手摺から乗り出したり、体重など過大にかけたりせず、壁つなぎ等の転倒防止処置をとってください。

⚠警告 ●天板の上で片足立ちや爪先立ちをしないでください。

⚠警告 ●伸縮脚の下に物を挟まないでください。

⚠危険 ●手摺には，絶対に乗ったり、腰掛けたりしないでください。
（手摺の破損または，転倒する危険があります。）

⚠警告 ●天板の上に荷を乗せたままジョイント金具の解除及び伸縮脚の調節は行わないでください。

⚠警告 ●天板の上では，脚立・架台・はしご等を使用しないでください。

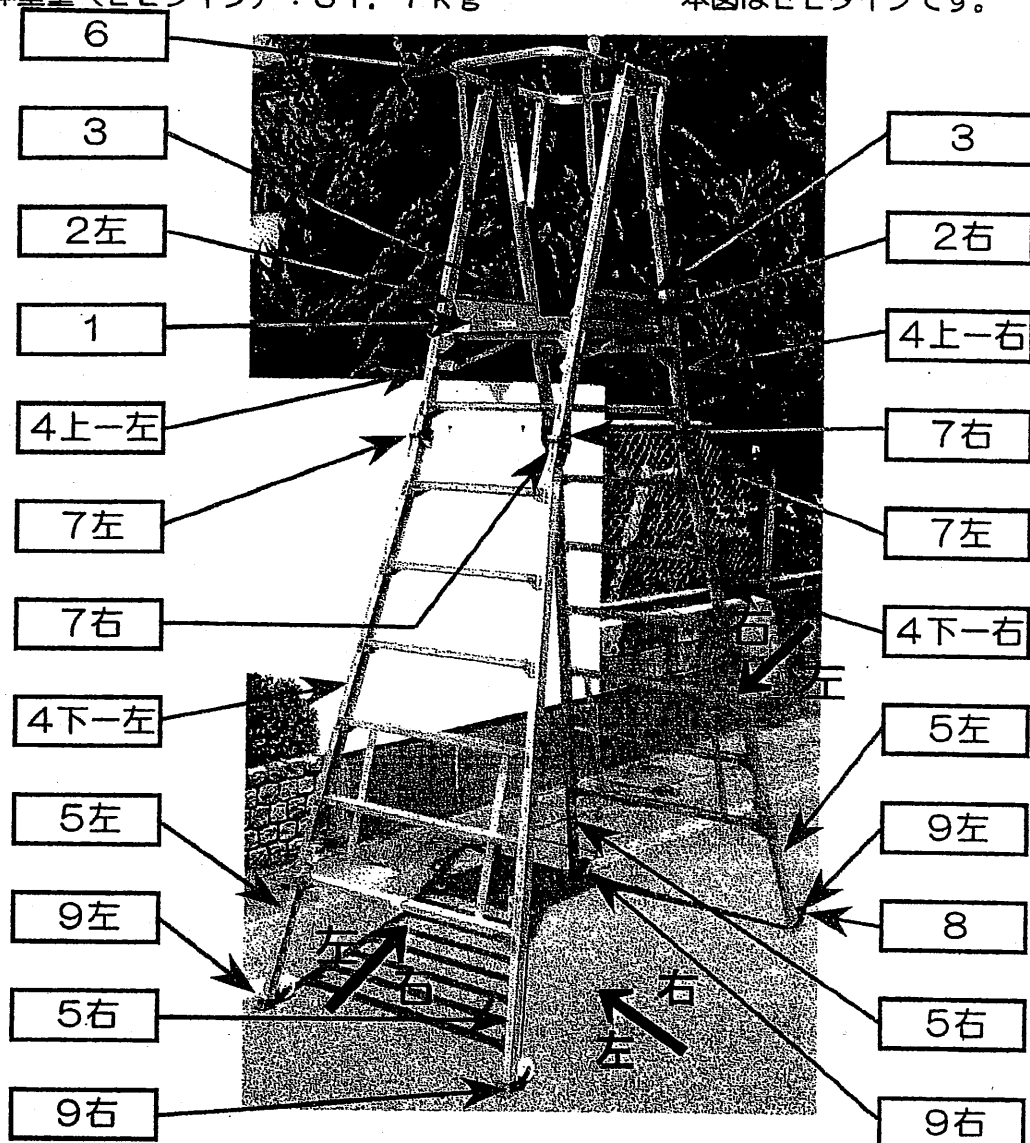
⚠危険 ●本品は，電気を通します。感電に注意してください。

⚠注意 ●本品を傷つけるような，投げ下ろし等の乱暴な取扱いはしないでください。

⚠注意 ●固定機構部にコンクリート等が付着する恐れがある場合には，事前に当該部を養生してください。

各部の名称[500LC・500LLタイプ(二つ折り)]

本体重量(LCタイプ):26.1kg
本体重量(LLタイプ):31.7kg

部品名称は、LC・LLタイプ共通です。
本図はLLタイプです。

※幅木の取付けは、500LLのみです。

番号	名称	番号	名称
1	足場板ユニット	5右	伸縮脚ユニット(右)
2右	幅木(右)	5左	伸縮脚ユニット(左)
2左	幅木(左)	6	手摺ユニット
3	幅木用ストッパー	7右	ジョイント金具(右)
4上ー右	階段ユニット上(右)	7左	ジョイント金具(左)
4上ー左	階段ユニット上(左)	8	キャスター
4下ー右	階段ユニット下(右)	9右	滑り止め端具(右)
4下ー左	階段ユニット下(左)	9左	滑り止め端具(左)

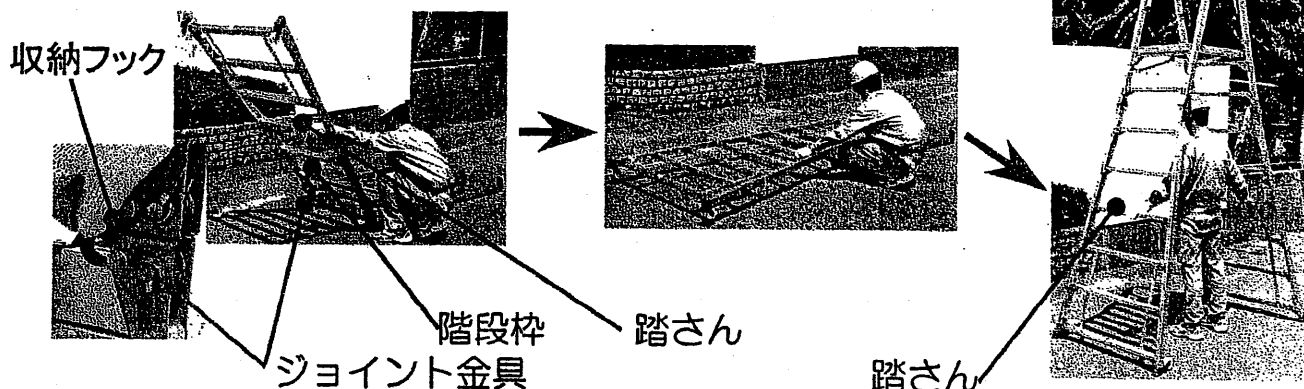
操作方法

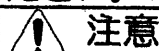
本体の操作方法

1．主脚ユニットの開閉方法（５００ＬＣ・５００ＬＬタイプ）
2．ジョイント金具のロック（５００ＬＣ・５００ＬＬタイプ）
3．伸縮脚の伸縮方法
4．手摺の組立方法
5．幅木のロック（５００ＬＬタイプ）

1．階段ユニットの開閉方法［500LC・500LLタイプ（二つ折り）］

開く時

●開いた時は、ジョイント金具のロックピンが確実にロックされているか、各部に異常がないか、確認してください。

①本体を寝かせジョイント金具部収納フック及び下部固定バンドを解除してください。
②片面づつ階段枠を開いてください。
　ジョイント金具部のロックピンが左右ともに確実に出ているか確認してください。
③踏さんを持ってゆっくり開いてください。

⚠ 注意

※ジョイント金具部に手をはさむ恐れがあります。必ず踏さんを持って開閉してください。
　踏さん以外を持って開くと、手をはさむ恐れがあります。
※本体を開くときには必ずジョイント金具部の収納フックを解除してから行ってください。

閉じる時

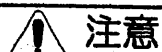
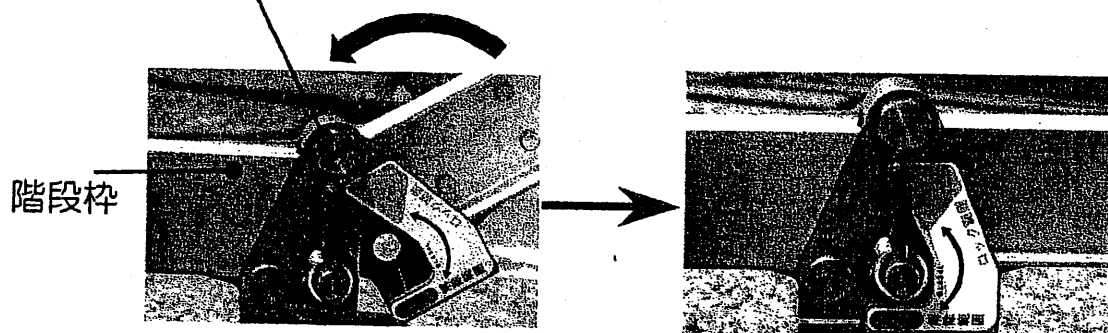
※閉じる時は、天板を軽く押し上げてから踏さんを持ち、ゆっくり閉じてください。

●閉じる時は、開く手順と逆手順にて行ってください。

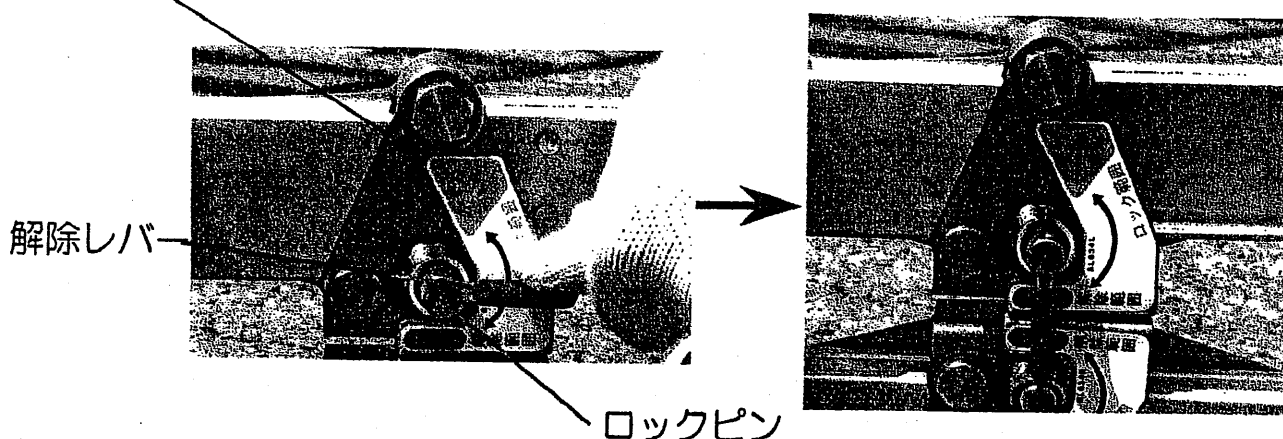
2. ジョイント金具のロック

開く時

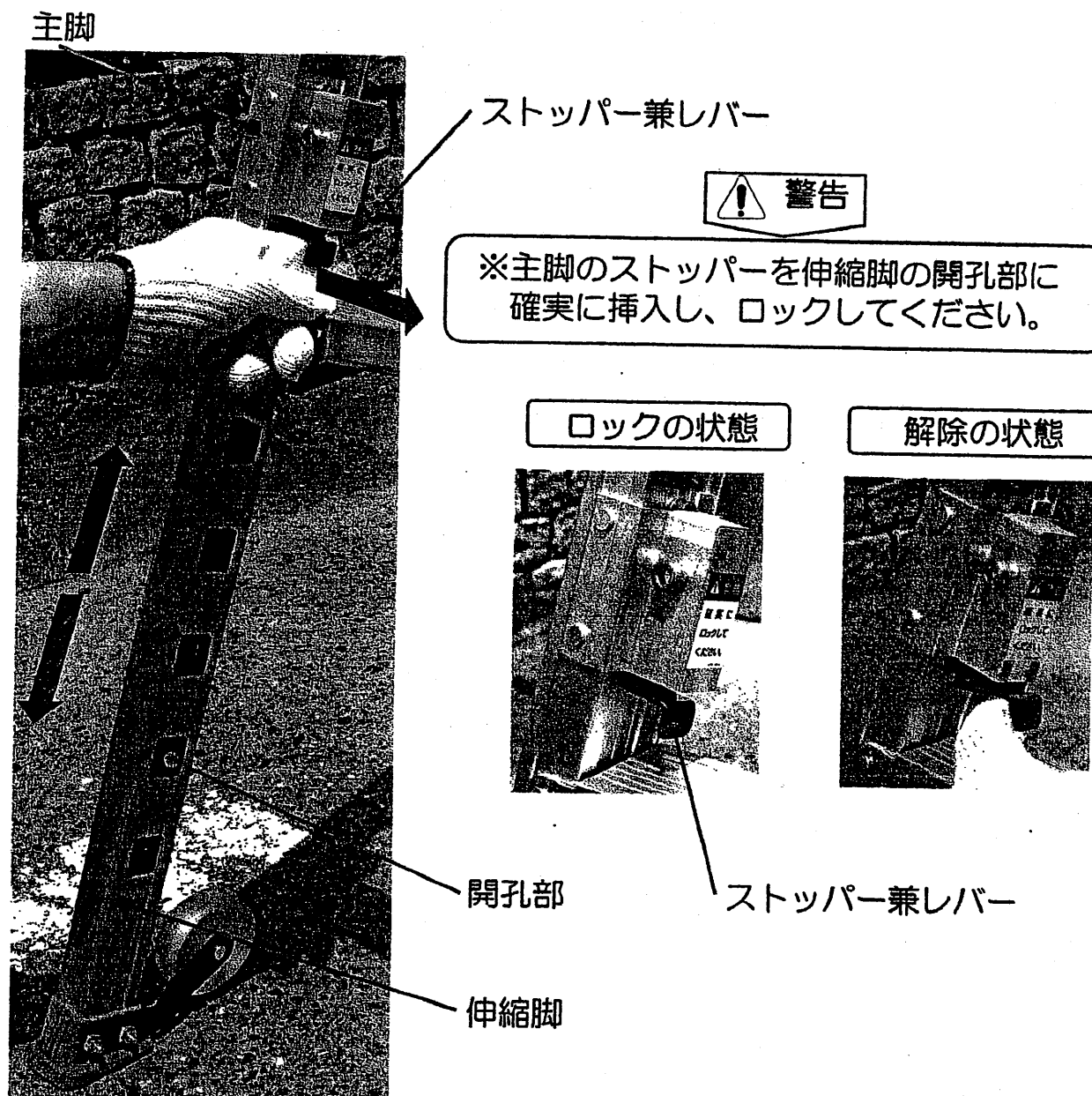
●階段枠を開くとジョイント金具のロックが自動的にロックします。
確実にロックされているか確認してください。（ロック時にカチッと音がします）
※ロック時、ジョイント金具外面に折れ止めピンが確実に出ているか必ず目視にて確認してください。

⚠ 注意

※ジョイント金具部に手をはさむ恐れがあります。

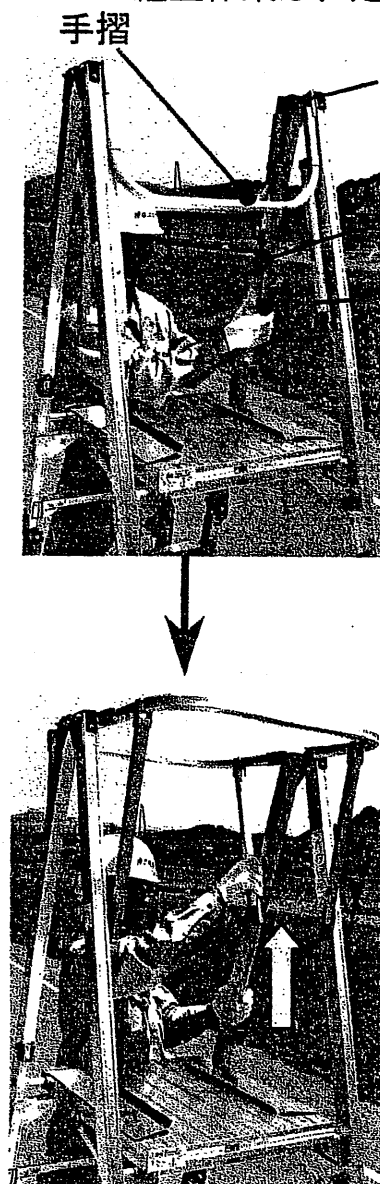
閉じる時

●閉じる時は、左右のジョイント金具の解除レバーを廻しロックを解除してから階段枠を閉じてください。
●閉じた後、ロックピンは自動的に作動してロック状態にもどります。

●階段枠を軽く持ち上げ解除レバーの操作を行うとスムーズに解除します。

3. 伸縮脚の伸縮方法

① ストッパー兼レバーを引いて伸縮脚を引き出してください。
② ストッパー兼レバーが確実にかかり、ロックされた位置で使用してください
③ 縮める時は、ストッパー兼レバーを引いて伸縮脚を引き込んでください。

4．手摺の組立方法

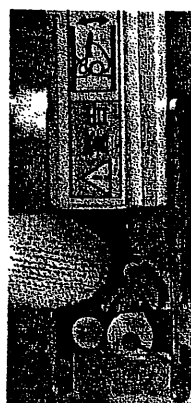
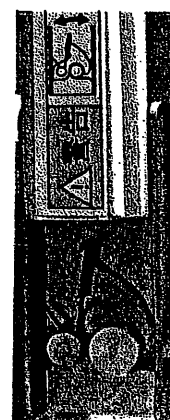
●組立時は、本体が水平であることを確認し、安定した状態で行ってください。
●本体から身を乗り出さない姿勢で注意して行ってください。
●組立作業は、片側づつ確実に行ってください。
●組立作業は、足場板に登る前に注意して行ってください。

手摺

ロックA
ロックB
ロックC

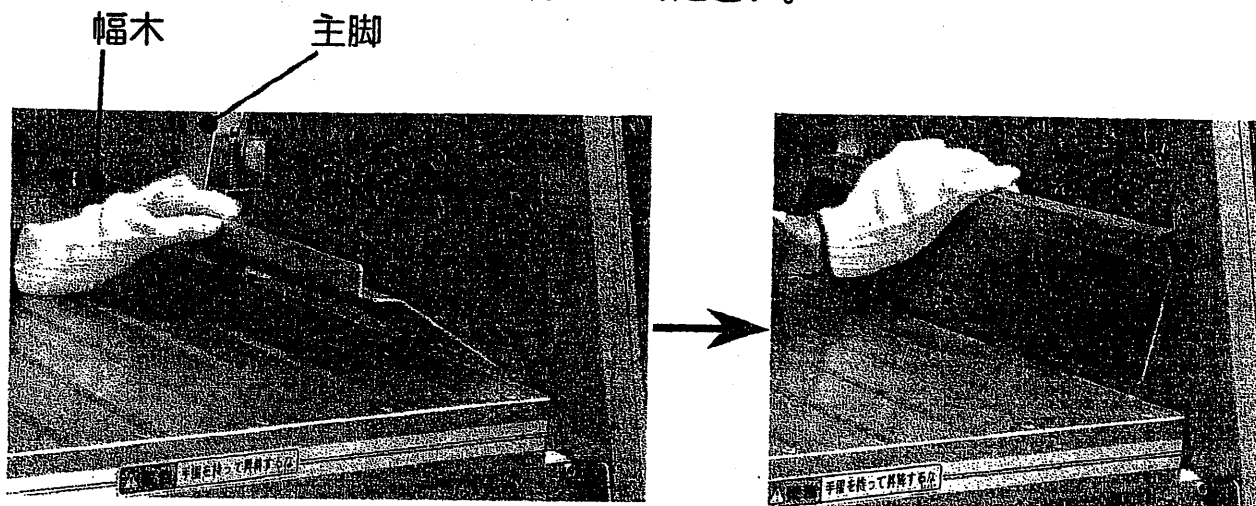
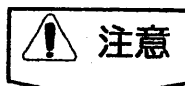
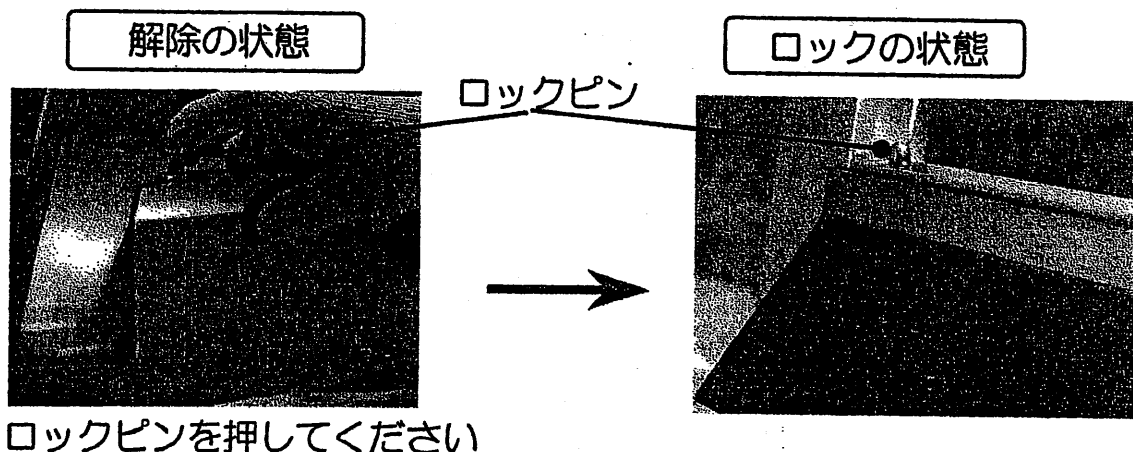
①手摺支柱側フックの外れ止めを解除しロックC より取外してください。（左右共に）

②左右いずれかの手摺支柱を片手で持ち上げてください。
（もう一方の手は転落防止の為、本体主脚をもって操作してください）

③手摺支柱のフックをロックBに引っ掛け確実にロックしてください。

④足場板に登る前に再度全てのフックが確実にロックしているか確認してください。

●収納は、本手順と逆手順にて行ってください。

5. 幅木のロック [500LLタイプ]

●組立時は、本体が水平であることを確認し、安定した状態で行ってください。
●組立作業は、足場板に登る前に注意して行ってください。
●組立作業は、片側づつ確実に行ってください。

①幅木を主脚側に開き確実にロックします。

ロックピンを押してください

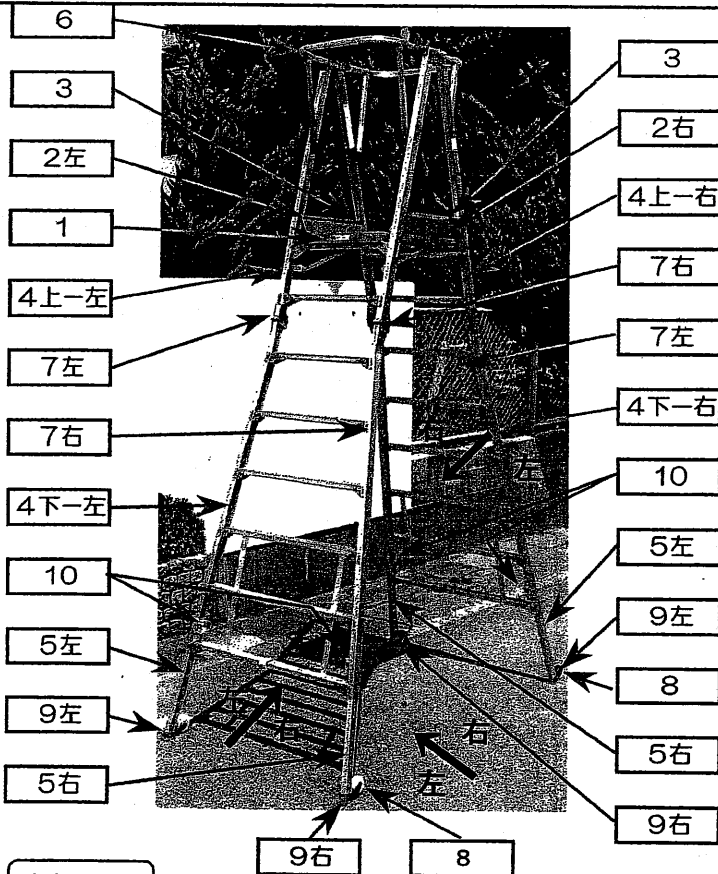
●解除は、本手順と逆手順にて行ってください。

アンドロメダ500 LC・LLタイプ日常点検表

ご利用の際はコピーしてください。
No.

実施場所	
現場名	
場　所	
実施者	
タイプ	
Lot. No.	

■ユニット・部品名称

1	足場板ユニット
2右	幅木（右）
2左	幅木（左）
3	幅木用ストッパー
4上ー右	階段ユニット上(右)
4上ー左	階段ユニット上(左)
4下ー右	階段ユニット下(右)
4下ー左	階段ユニット下(左)
5右	伸縮脚ユニット(右)
5左	伸縮脚ユニット(左)
6	手摺ユニット
7右	ジョイント金具（右）
7左	ジョイント金具（左）
8	キャスター
9右	滑り止め端具（右）
9左	滑り止め端具（左）
10	脚伸縮ストッパー

点検項目

1、足場板ユニット	変　形	破　損	ブラケットの変形等	ボルト・ナットの脱落・変形等	シール	判　断
			右	右	警告	
			左	左		

2上・下、階段ユニット上・下	ステップの亀裂や変形等	リベットの脱落等	ねじれ	上部端具	シール	判　断
				上／右	タイプ別／社名／危険／警告	
				上／左	脚伸縮・注意	

3、伸縮脚ユニット	収納・伸縮	ロック	滑り止め端具	ボルト・ナットの脱落等	判　断
	右	右	右	右　滑り止め端具	
	左	左	左	左　滑り止め端具	

4、手摺ユニット	起立	収納	フック	外れ止め金	ボルト・ナットの脱落等	シール	判　断
			右	右	右／上　右／下	警告	
			左	左	左／上　左／下		

5、ジョイント金具	変　形	ロック・解除	リベットの脱落等	主軸の変形	シール	判　断
		右		右	操作	
		左		左		

●揺れの有無

●点検結果

良　好　　　部品交換　　　滅　失

●コメント